

移動博物館車 “ゆめはく” が行く

ひとはくでは、平成14年から18年に県民局がある10地域を対象に本格的にキャラバン事業を開始しました。目的は、「地域を愛する心を育み、地域の自然・環境・文化を未来の子どもたちへ！」です。

開館20周年である平成24年に移動博物館車「ゆめはく（2tトラック）」を導入しました。トラックをおけるスペースさえあればどこでも展示やプログラムを展開できるようになりました。本プロジェクトではその運用を推進しています。博物館、学校、商業施設、公園などさまざまな施設から出動依頼を受けて出かけています。遠方であるという理由で博物館には行ったことがないという人たちから、「貴重な資料を近くで見られてよかった。」などの声をいただいています。ゆめはく稼働日数は、平成25年で69日、平成26年で34日でした。



明石海峡大橋を渡るゆめはく



アクアマリンふくしまの移動水族館車アクアラバンとゆめはく



幼稚園を訪問したゆめはく



フェリー「さんふらわあ」とゆめはく



ゆめはく備え付けの顕微鏡で虫の観察



疾走するゆめはく



移動博物館車 “ゆめはく” が行く

代表者：高橋 晃

分担者：上田 萌子，鈴木 武，塚本 健司，中前 純一，橋尾 和紀，
半田 久美子，藤本 真里，古谷 裕，八尾 滋樹，八木 剛